

人はなぜ生きるのか？

人は何故生きるのか？について考えてみました。

①本能的に死にたくないから生きる。

本能

② 親は子供を守るうとするから生きる。

③毎日何か楽しみがあるから生きる。

興味

④死んだ後どうなるかわからないから生きる。

感情

⑤死んでいいことはないから生きる。

本能

死ぬのは痛そう。

親は子供を育てようと思っている。

子孫を残して繁栄したい。

興味

人間は自分にとっていいものを見つけようとする。

興味は人間がみんな持っている特技。

子供の頃の方が、時間があるから純粹に楽しめる。

感情

科学で実証されていない所に僕は不安を感じる。

僕は天国、地獄という世界は1%しか信じていない。

誰も喜ばない。

家族は悲しむ。

この結果、僕は死ぬのは嫌だ。だから生きる。

毎日楽しくするめには自分だけの自由な時間が必要。

そのためには面倒な仕事は効率よく終わらせる。

問題解決を諦めない。

体が健康でないと楽しめないから、体調も気をつける。

世の中に自殺者が多いのはなぜ？

さっき考えた反対の答えを出していけばわかる。
いじめや辛いことが重なったり、
痛みやストレスを心に受けて感情が壊れてしまう。
問題に対して解決できたらいいいんだけど、
できないまま我慢すると楽しいことにも興味もなくなる。
精神が壊れたり、病気や睡眠障害、ご飯が食べれないと
本能も鈍ってくる。

結果、生きる意味を見失う。

大人に時間がない

子供が成長するのに、お金が必要
そして、いい環境にしてあげようと親は仕事を頑張る
でも、働きすぎて体に負担やストレスがかかっている
結果、時間に追われ子供と関わる時間があまりない

子供は親の肩叩きとかしてあげるといい
親は、子供の悩みを上手に聞くといい

ストレスに勝つためには

大人は時間がない
子供は解決法を知らない
大人は子供を助けようと働き過ぎる
子供は忙しい大人にヘルプが出せない
矛盾していないか？
まず、親子は問題解決の時間を作って
話し合うことが必要

